http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/gorakuren/

第１９６号
発行日　平成１９年１１月２４日
発行所　八王子の碁を楽しむ活きいき連合
住　所　下恩方町１７３３－１
ＴＥＬ（０４２）６５１－３５３５
発行人　　真辺　保幸
編集者　　三浦　和夫

碁楽連の目的

碁楽連は、八王子市内に居住する高年者が、囲碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるようにその機会を提供し、高年者の福祉の増進に寄与することを目的とする。

八王子市民文化祭囲碁大会を終えて

碁楽連会長　真辺　保幸

１１月３日〈土〉の文化の日に、碁楽連が主管としての第５７回八王子市民文化祭囲碁大会を、市民会館の第５・６会議室で行いました。

八王子市に市民文化祭実行委員会が組織されており、この委員会が中心となって、「輝け文化　この街に」をスローガンとして文化祭を企画・実践しています。そして、これに賛同する各市民文化団体が、展示部・学芸部・公演部に分かれて市内各地で文化活動を行っています。

市民囲碁大会は、展示部の一環として、市民の参加を得て実施する大会です。昨年までは、八王子囲碁連盟が、主管となっていましたが、今年４月１日に、八王子囲碁連盟と合併した碁楽連が、引き継ぎ実施しました。

囲碁には、３千年の歴史があり、日本の伝統文化の一つとして多くの市民に親しまれています。この大会には、中学生から９０歳を越えた方までの男女７０数名の参加を得て盛大裏に実施できました。

内容は、S 組：６段以上、

A 組：３段以上、B 組：初・２段、C 組：級位者の四組に分かれて、スイス方式で４回対局を行い、３位までの方に八王子市長賞として賞状と賞品を授与させていただきました。入賞された方々おめでとうございます。

今日、核家族となる中で、日常生活は電化、機械化されて便利になっています。そのためか、人々の交流は希薄になり、孤独な生活を余儀なくされている人が増加しているともいわれています。このような中での囲碁大会には、年齢・性別をこえて碁盤に相対して、思考を凝らし、戦い、互いに意志の疎通を図ることのできる機会となる、すばらしさがあると感じています。ご参加くださいました方々に厚くお礼申し上げます。

この大会は、初回であり、事前に参加希望者の把握もできず、暗中模索の中でしたが、担当の渕上さんのご指導のもと企画いたしました。実施に当たっては各同好会より選出していただきました委員の方々にご協力をいただき、当日の会はスムーズに進行できたと考えています。しかし、PR の方法や、参加者数など、課題も多々あります。この大会を参考にして、市民の方々に気軽に参加していただけるよう、さらなる工夫を重ね、今後も続けていきますので、ご協力をお願いいたします。なお、会の運営にご協力をいただきました方々ご苦労様でした。心より感謝申し上げます。

第５７回八王子市民文化祭囲碁大会の結果

平成１９年１１月3日（土）９：００～１６：３０　　於　八王子市民会館

参加者　７２名

Sクラス（6段以上・参加者１３名）
優勝　荒井良夫　８段　小比企町
準優勝　五十嵐寛　７段　川町
第3位　吉澤　實　７段　大楽寺町

Aクラス（3段～5段・参加者２６名）
優勝　佐藤裕久　４段　元八王子町
準優勝　窪川広昭　４段　相模原市南橋本
第3位　吉開孝之　５段　狭間町

Bクラス（初段～2段・参加者２０名）
優勝　市村光彦　初段　久保山町
準優勝　藤田勝行　２段　相模原市
第3位　下山恒夫　初段　丹木町

Cクラス（級位・参加者１３名）
優勝　田端岳彦　５級　大和田町
準優勝　細田正光　２級　大和田町
第3位　矢部藤昭　１級　川口町

第18回　碁楽連大会（二段以下）のご案内

日　　時	平成１９年１２月９日（日）　受付　午前９時00分～9時30分
会　　場	東浅川保健福祉センター（東淺川 551-1　電話 667-1331）
主　　催	八王子の碁を楽しむ活きいき連合（碁楽連）
後　　援	八王子市、八王子市教育委員会、日本棋院
参加資格	碁楽連２段以下の会員に限る
参 加 費	７００円（弁当代を含む）
競技方法	４ないし５のクラス別に碁楽連方式で競技します。 各クラスとも優勝者に賞状、３位までの入賞者に賞品を進呈します。
申込期日	平成１９年１１月２５日（日）
注意事項	①申込みされた方は忘れないよう注意してください。欠席される場合は事前に連絡してください。地区同好会長は参加申込者に周知徹底してください。 ②自家用車でのご来場はなるべくご遠慮ください。 ③失格にならないよう定刻においでください。

１０月の理事会報告

平成１９年１０月２７日(土)実施

Ⅰ．１０月１４日碁楽連囲碁大会３段以上の反省

※．前日までに、当日の欠席者を把握する工夫がないか。

Ⅱ．１１月３日（祝日・土）の市民文化祭囲碁大会について

※　当日のスケジュールの決定

１．委員集合	市民会館に午前８時５０分、担当部署決定・会場設営〈全員〉
２．会場設営	①対局場・②参加者が対局票に記入する場所・③受付４ヶ所・④司会進行の場・⑤競技委員の場・⑥マイク２本
３．受付の方法 ９時３０分受付	①参加者へ申し込み兼対局票を渡し氏名・段級位を記入してもらう。 ②S組・６段以上、　A組・３段以上　、　B組・初、２段　C組・級位者　に分かれて受付、対局票・会費１０００円を受け取り、食券を渡す。〈対局はスイス方式で行うので受付順に組み合わせを作る。

４．開会式　　１０時
５．対局開始　　１０時３０分より昼食も含め１５時２０分まで（４局）
６．閉会式　　１５時３５分
７．会場片付け　　１６時３０分頃終了解散

碁盤・碁石運搬
渕上・荒井・真辺
山崎・田中

※　当日の係り分担

１．大会総括進行　　渕上和男（司会）・三浦和夫・真辺保幸
２．会場設営　　石田利雄・他全員
３．受付・競技委員　　勝山恭男・磯部信広（受付申し込み票渡し）
　　Ｓ組・市川隆一・刀根正輝・杉渕　清・
　　Ａ組・渋谷昭男・斉藤隆男・石川幌二・
　　Ｂ組・井出道明・中村幸雄・山崎　稔・
　　Ｃ組・岸村　佐・荒井　正・中村　靖
４．賞品・昼食他　　望月成一
５．審判　　永安浩二
６．賞状記名　　荒井　正・山崎　稔

※　事前準備の決定

１．用具　碁盤（恩方盤４０面、石５０組・保健センター盤２０面、石１０組）時計。
２．食券・対局票・成績表・看板・賞品・賞状・昼食・お茶・その他

Ⅲ．碁楽連は来年度２０周年を迎えます。
１．周年行事実施の可否について検討する。

編集後記

１１月３日(土)の市民文化祭囲碁大会は、碁楽連としては初めての大会でしたが、特に混乱もなく無事終了しました。計画、事前準備等に渕上さんのご指導をいただきながら、打合せを重ねた結果と思います。
当たり前のことですが、いかに計画、事前準備が大事かということを改めて感じました。
当日は競技委員長を務めましたが、対局時計の押し忘れで時間切れが一局ありました。これから碁楽連大会（２段以下）、タイトル囲碁大会がありますが、時間切れによる負けは後味がよくありませんので、時計の押し忘れのないよう注意しましょう。